

## 令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木曾ツーリズム推進事業
事業主体 (連絡先)	木曾広域連合 木曾郡木曾町日義4898-37 (TEL 0264-23-1050)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,594,902円 (うち支援金: 2,873,000円)

### 事業内容

木曾地域に根付く発酵食品(酒や味噌など)と木工芸品(桶や樽など)の文化を一冊にまとめ、新たな周遊型ガイドマップ「蔵・樽・桶をめぐり発酵を食す 木曾の旅」を作成し、その発行を記念してノベルティ(木製おちょこ)の製作と郡内道の駅を巡るスタンプラリーを開催した。

- (1) 蔵・樽・桶をめぐり発酵を食す 木曾の旅 20,000部
- (2) 発行記念ノベルティ 900個
- (3) 発行記念スタンプラリー

実施期間 令和3年2月20日～3月19日

実施方法 木曾郡内の道の駅を3箇所を巡る



【木曾の旅・ノベルティ】

### 【目標・ねらい】

- ①これまで無かった新たな周遊ルート の提案
- ②生産者における生産意欲の向上、販路の拡大
- ③木製品の良さを手に取り、感じてもらう仕組み

### ※自己評価【C】

#### 【理由】

新型コロナウイルス感染症拡大により着手が遅れ、納品に影響が出てしまい、十分なPRができなかったこと、また、当初計画していた製造元を巡るウォークラリーも簡易的なスタンプラリーに変更した。

### 事業効果

発酵食品(酒や味噌など)と木工芸品(桶や樽など)の生産者を紹介し、木曾地域や宿場を紹介した綴込み地図も入れた新たな観光ガイドブックを発行し、郡内町村・観光関連施設や県外へも配布し広く周知した。

これまで生産工場の見学の受入れが無かった職人の工場も積極的に見学の受入れや直売も可能としてもらい販路拡大や生産意欲の向上が期待できる。

発行記念に製作した木製おちょこもスタンプラリーの賞品として、また、通販やふるさと納税の返戻品とともに配布することで、木工品の良さを感じてもらうことができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本冊子を活用した観光ツアー等が商品化できるように次年度以降にモニターツアーを実施するとともに、木曾郡内の観光木工体験メニューにない桶製作体験の開発を目指したい。

また、新型コロナウイルス感染症収束に向けたインバウンドの受入れ体制を事前準備するため、本冊子の英語データ版を作成し、広く周知したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある